



6月21日(土)、中津幼稚園の運動会が上甕コミュニティセンターで行われました。当日は、あいにくの空模様でしたが、室内で行われ、会場には子どもたちの元気な声が響き渡りました。

本年度から始まった3年保育の7人の年少児たちも、「みんなで力を合わせて元気に楽しく」を目



標に、年中・年長児のお兄ちゃん・お姉ちゃんたちと一緒にかけっこや綱引き、玉入れなど、日ごろの練習の成果を一生懸命に披露しました。

また、手作りの衣装を身にまとい踊る親子ダンス「おしりかじりむし」では、ユニークな振り付けが披露され、会場の笑いを誘っていました。



上甕
梅雨空にも負けない
みんなの笑顔



6月22日(日)、黒木浦減農薬米生産組合と鹿児島市立名山小学校との田植え交流が行われました。本年で9年目を迎えるこの交流事業は、名山小学校の先生が蘭牟田小学校に赴任したときに、都市農村交流を行いたい黒木地区の農家組合が相談して始まったものです。



当日は、昔ながらの三角杵を使った手植えや、乗用田植え機の体験、その後は昼食交流で楽しみました。また、昼食後はきねと臼でもちつきを体験し、田の神様へお供えをしました。児童らは、貴重な体験ができた、とても楽しい様子でした。10月12日(日)には稲刈り交流も計画されています。



祁答院
豊作を願いつつ
田植え交流



6月1日(日)、上甕グラウンドで、「青竹杯」が開催されました。この大会は甕島地域の里・中津・長浜・手打小学校のソフトボールスポーツ少年団が参加し、交流戦を年4回行っています。今回は、熱戦の末、里ソフトボールスポーツ少年団が優勝しました。



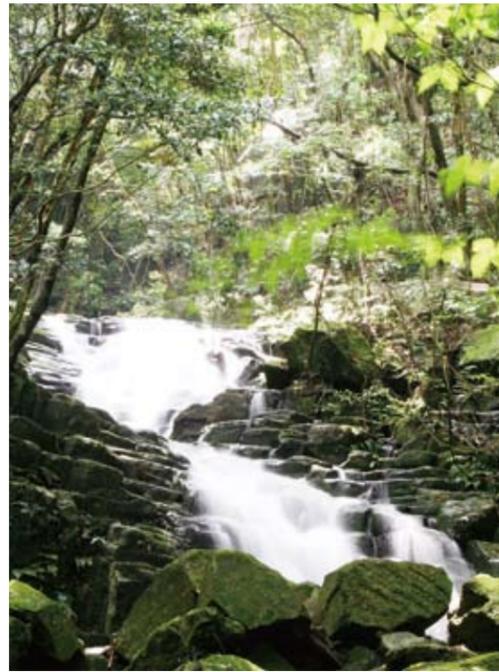
上甕
甕島の球児たちが集い
熱戦を展開!



6月16日(月)、藤川小学校で、児童らと老人クラブが交流を行う「ほがらか大学」が行われ、肩たたきじゃんけんゲームなどを行いお互いの交流を深めました。小学5年生の犬井翔君は「また来年も参加したいです」と笑顔で語ってくれました。



東郷
世代を超えて交流
笑顔いっぱいになりました



久来
隠れた涼と癒やしを求めて

樋脇町藤本地区にある藤本滝から棚田を抜け、細い山沿いの道路を進んでいくと案内板があり、仙人の滝、洗心の滝、踐祚滝(写真)があります。河原に降りて目を閉じると、ひんやりとした風に包まれ、せせらぎの中に鳥の音が聞こえ、癒やしの空間となっています。地元の岩下自治会の方々の話では、このほかにも幻の滝があるそうです。皆さん、時には日常生活を忘れて、癒やしの時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか。

■参考ホームページ
http://www.city.satsumasendai.kagoshima.jp/kanko/spot/11_index_msg.html



九州大会ではチーム一丸となって個人技でなく、走るホッケーで優勝することができました。全国大会では最低でもベスト4、最高で優勝を狙います(*^_^*)



九州大会では自分たちの力が出せず3位。悔しい思いをしたので、全国大会までに能力・技術を磨いて、チーム全体の力を上げていけるように頑張りますp(*^_^*)q



梅雨のひとつとき
涼しげに咲く花シヨウブに
夏の訪れを感じます。
(東郷町六野)

市内各地から

まちの話題



6月14日(土)～16日(月)、長崎県佐世保市で2008年度全九州高校体育大会および第30回全九州高校ホッケー選手権大会が開催され、樋脇・川薩清修館高校の男子・女子チームが出場し大活躍しました。

男子は、決勝戦を失点1点というほぼ完璧な試合運びで優勝。また、女子は準決勝で敗退しましたが、3位決定戦を制し本年8月に埼玉県飯能市で開催される全国大会に出場します。

高校再編により、本年度で最後となる樋脇高校3年生を中心に、全国大会へ向け練習にも熱が入っています。全国大会で思いっきりプレーしてほしいですね。



樋脇・川薩清修館高校男子・女子ホッケーチームが全国へ!!